

地方創生で活気のある町に

議会だより

かつうら

No. 105

2026.07.30



02. マラソン議会 (5月・6月) / 表紙探訪

04. 「故郷を思う声、未来へ」

近畿かつうらふるさと会で聞いた、故郷への思い

08. 一般質問

14. ぶっちゃけどうなの？ 議会広報

15. 追跡討論！「どうなっとなで？」

アレコレ決めたその後のハナシ

16. 活動報告 《まち未来づくり常任委員会/くらし育み常任委員会》

《議長コラム》共勝創躍 (きょうしょうそうやく)

20. 《巻末特集》遠くで聞いたGoodくる話 / 編集後記

マラソン

5月・6月

議会

①不納欠損

何らかの理由で支払いが見込めない税金や公共料金などの滞納金を、法的に徴収を諦めて未収金から除外すること

5月議会

5月19日に開会し、星谷橋架け替え工事契約の締結などの3議案を可決、税賦課条例の一部を改正する条例などの専決処分3件を承認し、1年間の会議日程を定める条例を可決しました。

個人番号利用事務系端末、周辺機器購入
パソコン10台、中間サーバー接続端末2台、プリンター3台など。

—— 応札件数は。 **1485万円**

総務課長 3件の応札がありました。

住宅新築資金等貸付金の債権放棄

時効による返済義務消滅のため、不納欠損(①)をおこなう。

債権放棄の金額 **1037万円**

—— 貸付の残件数は。

住民課長 消滅時効となっているものが2件、継続債権が2件あります。



損害賠償の額の決定

① 消防詰所駐車場において追突事故の補償額が決定。

10万円

② 救急車両で石垣を破損したため、その補償額が決定。

7万円

6月議会

6月3日に開会。25日に議案採決をおこない、全議員賛成で可決しました。

差別をなくし、人権を擁護する条例の一部を改正

ヘイトスピーチやSNSを使った差別投稿などに対処するため法律に基づき改正する。

過疎地域持続的発展計画の一部変更

ごみ処理事業に過疎債を充当できるようにするため。

集会所維持補修統合補助金

石原地区集会所の屋根塗装工事に對する補助。(事業費10万円) × 2分の1を補助する。

45万円



修繕が待たれる石原集会所

報告事項

一般社団法人かつうら国土と未来振興協会の経営状況

令和7年度の経営状況の報告を受けた。星谷地区の地籍調査を実施。全体の事業収入は1億9120万円、経常利益は約3700万円。

令和8年度一般会計予算
補正含め総額 49億9245万円

補正予算(6月) 主要内容	(万円)
集会所維持補修統合補助金	45

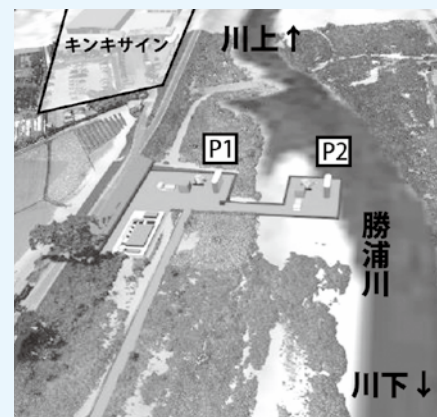
星谷橋架け替え工事請負契約締結

橋脚(P1・P2)設置工事で、工期は令和9年6月30日まで。

6億5197万円

—— 応札は何件か。

建設課長 1社の応札でした。



ついに始まる橋脚工事

報告事項

勝浦町税賦課条例の一部を改正する条例

国の法令改正に伴い町条例を改正するもの。

- 軽自動車環境性能割廃止
- 固定資産税の免税点の変更
- 公的年金等受給者の扶養親族等申告書の提出義務の範囲の変更

新しい風 人事人選

教育委員の任命に同意。

教育委員会委員

戸田智啓氏(坂本)



農業委員の任命に同意。

杉浦	桂木	久保	中西	杉生	森野	岡田	朔	三崎	毎木
恭平	静子	穰子	明宏	協士	光次	智明	重夫	厚克	和義
坂本	横瀬	棚野	久国	星谷	黒岩	今山	生名	中角	石原

(敬称略)

表紙探訪

今号の表紙はこんな人



今回の表紙は、未来の地域医療を担う徳島医療福祉専門学校勝浦学園の学生たちです。オープンキャンパスで運営スタッフを務める彼らは、理学療法学科・作業療法学科の1・2年生たち。その笑顔からは、日々の学びへの意欲と、将来への決意が伝わってきます。

この学園は、学生と教員が密接に連携し、地域に愛される医療従事者の育成の場です。オープンキャンパスを通じて高校生とも積極的に交流する彼らの姿は、未来の希望そのものです。

1年間の会期日程
勝浦町議会では、マラソン議会と称して通年会期制を取り入れています。会期を通年とすることによって、常に議会が活動できる状態となるため、議会のさらなる活性化が期待できます。

また、通年議会の内、一般質問をおこなう6月、12月、3月はそれぞれ「若あゆ会議」「みかん会議」「ひな会議」と愛称がついています。

令和8年			令和9年		
7月	7月会議	22	1月	1月会議	20
8月	8月会議	20	2月	2月会議	16
9月	9月会議	8,9,10,11,17	2月	ひな会議	26
10月	10月会議	20	3月	ひな会議	1,2,3,17,18,19,23,24
11月	11月会議	10	4月	4月会議	21
12月	みかん会議	1,16,17,18	5月	5月会議	11
			5月	若あゆ会議	21
			6月	若あゆ会議	8,9,10

八田(旧姓:前川) 恵美子(大阪府・85歳)

生名出身

思い出は秋祭りのお神輿や馬場の馬、夜の花火、鶴林寺での行事などです。これからも勝浦町の伝統を守ってアカデミックな勝浦町をますます発展させて下さい。里の幸、豊かな風土を誇りにしています。町広報の俳句はいつも楽しみです。



桑村 隆(滋賀県・86歳)

星谷出身

現在断捨離中。ハンドメイド・鉱石の収集を子どもたちと取り組んでいます。子どもの頃の星谷の秋祭り、ふれあいの里の裏山の景色が心に強く残っています。ふるさとに望むことは宿泊施設の開設、活性化と人口増。美しい山河を誇りにしています。更にふれあいの里の復活を期待しています。



足達(旧姓:立石) 京子(大阪府・64歳)

今山出身

転勤引っ越しが続き現在は大阪市内に住んで8年になります。秋に開催していた町民総出の運動会が盛り上がっていたことが思い出深いです。勝浦の魅力と発信を国内外に向け、いずれは「住みたいまち」ランキングに入ってほしいです。勝浦を離れて長いですが、帰郷時に目にする風景には癒されます。



上野(旧姓:山崎) 和子(大阪府・83歳)

久国出身

60年ほど前に結婚し、大阪市平野区で生活を始めました。6年くらい前から洋服のリフォーム店をしています。洋裁をしていて手先は器用で、メガネがなくても針に糸が通せます。忙しくしていますが、お客さんと話すのが楽しいです。勝浦町初のプロ野球選手、岡本駿くんの活躍に期待しています。



山本 政博(大阪府・71歳)

生名出身・近畿かつうらふるさと会会長

いつもふるさと会を応援していただきありがとうございます。繊維関係の会社を経営しています。思い出は、れんげ畑で遊んだりじんぞくを獲ったこと。観正寺でのイベントや大宮八幡神社のお祭りに行くのが楽しみでした。望むことは、若い方が勝浦で働ける企業、帰省した時の宿泊施設。関西在住のお知り合いやふるさと会に興味のある方を是非ご紹介ください。



谷 康夫(大阪府・82歳)

久国出身

大学の進学を期に大阪へ出てきました。その後、すし屋を営み、9軒ののれん分けができるほどに繁盛しました。今は引退しゴルフを楽しんでいる日々です。子どもの頃、みかん畑でカミキリムシを友達と捕って10円だったことを覚えています。勝浦町は人口が減っていき大変と思いますが、大きな企業が誘致できれば盛り上がると思います。



近畿かつうらふるさと会で聞いた
故郷への思い

「故郷を思う声、未来へ」

5月16日、近畿かつうらふるさと会総会が開催されました。ふるさとを離れて何十年が経っても、みなさんの心の中で今も変わらない「心のふるさと勝浦」でした。幼い頃の祭りや勝浦川、みかん畑など懐かしい思い出とともに、故郷を思う温かい願いが数多く寄せられました。ふるさとを愛するみなさんの率直な声は、これからのまちづくりを考える上で私たち議会にとっても大変貴重なメッセージです。ぜひ、その思いに耳を傾けていきます。



鶴本 照啓（兵庫県・79歳）

久国出身

この年になってもゴルフに散歩に精をだしています。思い出は、きれいだった勝浦川での鮎獲りや野山でのメジロ追いです。これからの勝浦町に期待することは、生活基盤となる商工業を誘致し人口減少への歯止めをしてほしいです。



山畑 雅明（大阪府・71歳）

今山出身

週3回のテニス、地域コミュニティセンターのボランティアとして充実した生活を送っています。思い出は大自然の中で思いっきり遊んだこと。望むことは、古い勝浦の良いところと新しい勝浦をうまくミックスしてほしい。勝浦町は私たちふるさとを離れて暮らす人たちの心の原点です。心は常につながっています。



山崎（旧姓：出葉）頼子（大阪府・85歳）

生名出身

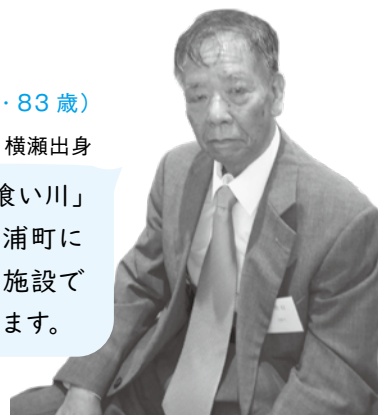
毎日元気に今でもゴルフを楽しんでいます。思い出は秋祭りで遊んだことです。人口減少が進んでいますが、なんとか頑張ってもらい人口を増加させてほしいです。毎年同窓会に帰りますが、ふれあいの里さかもとがなくなり寂しいです。



田村 功（大阪府・83歳）

横瀬出身

秋祭りや川で獲った鮎などをみなで河原で食べる「喰い川」が子どもの頃の楽しい思い出として残っています。勝浦町に期待するものは、ふれあいの里さかもとに代わる宿泊施設です。勝浦町で頑張っている高齢者集団にエールを送ります。



北山 浩（大阪府・65歳）

石原出身

枚方市在住。現役で化学会社に勤めています。きれいな勝浦川で泳いだことがなつかしいです。ふるさと勝浦に帰ってくるのが楽しい町にしてほしいです。ふるさと勝浦のオンラインへの活躍を願っています。



楠田 裕己（大阪府・72歳）

坂本出身

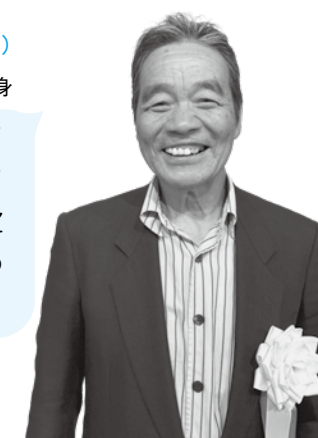
まだ現役で仕事をしており、孫が2名います。思い出は、交通の便が悪くて歩くか自転車でした。空の色とみかん畑の色が印象深いです。町に望むことは、坂本の自宅もなくなったので、気軽に宿泊できる施設があればありがたいです。活力があり、魅力ある町にしてほしいです。



立石 芳秋（愛知県・79歳）

今山出身

一宮市で頑張っています。近所の造園会社にアルバイトに行っています。みかん採り時のにぎやかさや、勝浦川で魚を追いかけていたことが印象に残っています。ビッグひな祭りをもっともっと宣伝してほしいです。産業を取り込んで発展してください。町民のみなさんの幸せを祈っています。



岡田（旧姓：生田）利子（兵庫県・81歳）

今山出身

神戸六甲アイランドで、老人会、バラ作りボランティア、麻雀、交通安全、小学生の見守りと毎日忙しくしています。みかん山で友達と巻きずしを食べたり遊んだりしたことが楽しい思い出です。六甲アイランドにあるような子供の活動拠点が勝浦にも増えてほしいです。故郷のみなさん、老いの坂は機嫌よく下りましょう。



かつうらふるさと会 会員募集 !!

かつうらふるさと会は現在近畿と関東のふたつがあります。ふるさとを出て頑張っている方が、楽しいふるさとの思い出を語る場として会員を募集しています。勝浦町から近畿あるいは関東地方へ移り住まれた方やそのご家族が加入し、親睦や交流を深め、勝浦町との交流もおこなっています。近畿や関東地方に住んでおられ、まだ入会されていない方をご存じでしたら、ぜひ下記連絡先までご連絡をお願い申し上げます。

連絡先

近畿かつうらふるさと会
事務局 山畑 雅明 072-685-8655

関東阿波かつうら会
会長 相原 茂明 090-1045-5393



近畿かつうらふるさと会に駆けつけてくれた
関東阿波かつうら会 会長 相原さん



②県内市町村が実施する空き家に関する支援制度について

空き家に関する支援制度が掲載されている URL

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kurashi/kenchiku/7235135>



なかなか売れない横瀬分譲地

町長 私も AI を参考にすることがあります。非常にいいアイテムだと思っており、業務を楽にするという意味で使っていたらと思っています。

町長の所見は。

AI の性能が非常に上昇してきている。無料のものから試してはどうか。
総務課長 令和 8 年 3 月から無料の生成 AI の利用を試行している。今年中にまとめられれば来年度の予算に反映できると考えています。

PC 環境を整えて業務の効率化を
職員のスキルに合わせた PC 環境を整えた方が業務の効率は良くなる。希望を聞いて改善しては。
総務課長 最小限の性能でコストを抑える必要があり、改善をする予定はありません。

議会広報の DX（デジタルトランスフォーメーション）の一環として、AI 生成画像の活用をしています。適切な運用の証として、AI 利用画像には識別マークを付記し、視覚的に伝わる広報をめざします。

勝浦町では活用しないのか。
企交課長 国の補助制度は、改修工事と同時に耐震性の向上を図り、同一目的で 10 年以上使用するなどの条件があります。件数に制限があり、制度構築には内容の精査が必要なので研究したいです。

うちたに やすひろ 議員

内容 県の HP（[②](#)）に掲載されている県下自治体ごとの空き家対策事業に補助額、補助割合が高いものがあるが、国の事業も活用しているのか。
政策監 補助率 3 分の 2、補助限度額 300 万円以上について県に問い合わせたところ、多くは補助率 2 分の 1 である国の事業及び県の事業を併用しているとのこと。本町はこれらの事業は活用していません。



空き家整備の充実を
移住定住がすすむ仕組みづくりを

なが お たか し 議員

給食所長 現在、町営により運営を行っておりますが、調理員の高齢化が進んでいる状況にあります。調理員の確保や施設の維持管理運営経費などを総合的に勘案しながら、直営方式の継続を含め、民間委託など様々な運営手法について調査研究を行い、持続可能な給食提供体制の確保に努めてまいります。
明確な民間委託への基準はあるのか。



学校給食の提供体制について
町営の継続を

給食所長 基準はありません。ただ、現在、5 名の調理員があり、5 名の確保は必要だと思っております。人員の確保が難しいようであれば、民間委託の活用をしようという方法もあると思っております。現時点では、人員の確保について最大限努力してまいります。

星谷運動公園の遊具について
週末、祝祭日など、遊具を利用できない子どもがいるという地域の声が聞こえてくる。混雑時に子どもたちが譲り合って利用できるよう、優しい言葉で呼びかける看板の設置を要望したい。

教委局長 河川管理や安全管理上の制約から遊具の増設は難しいが、高さ 1 メートル以内の譲り合いを呼びかける看板は設置可能と考えています。



評判のいい学校給食はここで作られている

ふく い ひろ み 議員

建設課長 事業を円滑に推進するために開催したものです。広報 5 月号や新聞広告、町内放送、阿波かつうら情報アプリを使い周知しました。



周知の徹底を
住民への情報共有を

18 名しか参加者がいなかったのはなぜと思われるか。
建設課長 説明会に興味のあった方が 18 名だったと捉えています。
用地取得や土地収用制度など、住民の権利に関わる重要事項について、今後どのように説明していくのか。
建設課長 用地関係者もそれぞれ個別に説明にいらしています。その中で、必要な方には手続きについて説明し、随時、内容については用地関係者と協議を重ねています。

町長 随時、関係者と協議を重ねていき、より一層丁寧な説明に努めていきます。
集会所の改修について

現在の集会所改修の町の補助は改修費 30 万円以上のものが対象で、（事業費 10 万円）× 2 分の 1 である。集会所の防災機能と地域コミュニティの役割を維持するため、現在の補助率を引き上げる考えはないか。

町長 私が職員の時に助成制度を提案して、補助を出すようにしました。物価高騰等で、何か事業をすれば大きな費用がかかります。制度のあり方を考える時期に来ていると思っております。できれば 9 年度からの検討をしたいと思います。



星谷橋架け替え事業説明会の様子

一般質問

町政の“ここ”が聞きたい！

（議員名あみかけ項目は記事掲載あり）

防災・まちづくり	
星谷橋	福井
沼江バイパス	瀬戸
道路・橋	長尾
防災活動	花房 美馬
防災設備	長尾 瀬戸
地籍調査	節
集会所	福井
移住定住	内谷
公共施設	瀬戸 美馬
教育・子育て	
小学校	節
教育費補助	井出
給食センター	長尾
医療福祉専門学校	花房
観光・にぎわい	
星谷運動公園	長尾
鶴林寺	玉置
地域おこし協力隊	花房
ふるさと会	美馬
農業振興	
農地整備・活用	玉置
ドローン防除	井出
商工業振興	
商品券	井出
医療・福祉	
介護	瀬戸
地域食堂	美馬
保育	美馬
その他	
役職配置	福井
IT 関連	内谷

動画で一般質問を見る

一般質問の全編を
動画投稿サイト
YouTube にて閲覧いただけます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chuhei/>

③スレーキング

岩や土の塊が、雨などで「水を吸って膨らむこと」と「乾いて縮むこと」を繰り返すうちに、細かくボロボロに崩壊して土砂になってしまう現象

④オープン掘削

地面を上から直接「V字型」または「台形」に広く掘り下げて空間を作る工法



これが住宅用火災警報器だ!!

建設課長 法面上部追加買収箇所のオープン掘削④が終了し、現在は法面の復旧を行っています。完成時期については、現時点では明確に答えられないと県からは聞いています。

—— 付近住民は現地説明会をお願いしたいと思っています。開催するように県に働きかけてもらえないか。

建設課長 説明会については開催予定なしと県から伺っています。

—— 避難行動要支援者への行動確認を、訓練に組み込むべきでは。

総務課長 福祉課と連携し、次年度以降の訓練への導入を検討したいです。

スポーツによる地域おこしの期待

—— スポーツ振興の地域おこし協力隊の募集状況は。

教委員長 6月中の募集に向けて準備を進めています。スポーツを通じた地域住民の交流促進などに取り組んでもらいます。

—— 協力隊は単なる人材確保ではなく、勝浦町での挑戦や将来の仕事につながる魅力を示すことが重要ではないか。

町長 応募がなければ、自らが起業して道の駅、スポーツクラブの運営するような目線でも募集を考えていきたいです。



消防学校で一生懸命訓練しました

消防団員の待遇改善を

—— 1人当たり年額4400円支給されているが、増額できないか。

総務課長 必要な装備や被服に関する経費、詰所の維持管理費等を町が負担しているため、引き上げは予定していません。

—— 出動手当を4時間まで4000円にし、この分を活動費にまわせないか。

総務課長 非常備の自治体ほか、県下の状況を調査し検討していきます。

—— 今年の防災訓練内容は。また、給水車や災害支援車を活用した訓練を実施しては。

総務課長 水害時の避難行動や避難所運営、高齢者等避難への確認をおこなう予定で、防災関係の車両については、地区の要望をお聞きして活用したいです。

—— 交通網整備で生名大井トンネル（仮称）と鶴林寺までのロープウェイ計画はどうか。

町長 壮大なプロジェクトであり、いろんなことを検討に入れながら計画する必要があります。自然環境、影響調査が必要で資材費高騰や運営費用等非常にハードルが高い事業だと思います。

農業振興地域の見直しで土地の有効活用を

—— 若者が農業に参入し、持続的な農業の活性化策として大型機械化やスマート農業が顕著になっている。町としての対策は。

農振課長 農地の集約化、省力化、担い手の確保が必要であります。高齢化や後継者不足、温暖化が問題で、今後の農業政策の進め方を幅広く検討、協議を行う時期であり総合的に検討していきます。

—— 農業振興地域を見直し、企業誘致や宅地、団地等の整備計画をすべきだ。残す所と新たに創造していく所のメリハリをつけた整備計画への所見は。

町長 企業誘致は大規模な面積が必要で、農業以外の用途が厳しく制限される振興地域では非常に難しいです。



乗ってみたい! 鶴林寺までの空中遊覧

沼江バイパス、完成はいつ

—— 沼江バイパス、斜面崩壊は何が原因か。

建設課長 当初の設計段階で施工箇所は地滑り区域だが、明瞭な活動をしている地滑りは確認されなかった。崩壊後、地質調査の結果で、現場はスレーキング③という現象が発生しやすい地質である。

花房 勝一 議員

—— 遍路道の支援援助と町道管理は。

土木課長 生名遍路道ボランティアサークル、棚野遍路道保存会に管理費を支払い、年2回の清掃等を委託しています。

建設課長 町道の除草および清掃業務は、シルバー人材センターに委託。台風や大雨の後はパトロールを行い、通行に支障がないよう改善を図っています。

—— 交通網整備で生名大井トンネル（仮称）と鶴林寺までのロープウェイ計画はどうか。

町長 壮大なプロジェクトであり、いろんなことを検討に入れながら計画する必要があります。自然環境、影響調査が必要で資材費高騰や運営費用等非常にハードルが高い事業だと思います。

農業振興地域の見直しで土地の有効活用を

—— 若者が農業に参入し、持続的な農業の活性化策として大型機械化やスマート農業が顕著になっている。町としての対策は。

農振課長 農地の集約化、省力化、担い手の確保が必要であります。高齢化や後継者不足、温暖化が問題で、今後の農業政策の進め方を幅広く検討、協議を行う時期であり総合的に検討していきます。

—— 農業振興地域を見直し、企業誘致や宅地、団地等の整備計画をすべきだ。残す所と新たに創造していく所のメリハリをつけた整備計画への所見は。

町長 企業誘致は大規模な面積が必要で、農業以外の用途が厳しく制限される振興地域では非常に難しいです。

瀬戸 直一 議員



住民の安全安心を
火災警報器の補助を

—— 住宅用火災警報器の啓発や、購入補助制度の創設はどうか。

総務課長 平成23年6月から各戸に警報機を配布したが、10年以上経過したら電池がなくなり劣化し、不具合が出てきます。消防法によって設置は義務化されているので、住民自身の責務ということが基本ですが、令和9年度事業化に向け、検討したいと思っています。

花房 勝一 議員



消防団員の待遇改善を

—— 1人当たり年額4400円支給されているが、増額できないか。

総務課長 必要な装備や被服に関する経費、詰所の維持管理費等を町が負担しているため、引き上げは予定していません。

—— 出動手当を4時間まで4000円にし、この分を活動費にまわせないか。

総務課長 非常備の自治体ほか、県下の状況を調査し検討していきます。

—— 今年の防災訓練内容は。また、給水車や災害支援車を活用した訓練を実施しては。

総務課長 水害時の避難行動や避難所運営、高齢者等避難への確認をおこなう予定で、防災関係の車両については、地区の要望をお聞きして活用したいです。

—— 交通網整備で生名大井トンネル（仮称）と鶴林寺までのロープウェイ計画はどうか。

町長 壮大なプロジェクトであり、いろんなことを検討に入れながら計画する必要があります。自然環境、影響調査が必要で資材費高騰や運営費用等非常にハードルが高い事業だと思います。

農業振興地域の見直しで土地の有効活用を

—— 若者が農業に参入し、持続的な農業の活性化策として大型機械化やスマート農業が顕著になっている。町としての対策は。

農振課長 農地の集約化、省力化、担い手の確保が必要であります。高齢化や後継者不足、温暖化が問題で、今後の農業政策の進め方を幅広く検討、協議を行う時期であり総合的に検討していきます。

—— 農業振興地域を見直し、企業誘致や宅地、団地等の整備計画をすべきだ。残す所と新たに創造していく所のメリハリをつけた整備計画への所見は。

町長 企業誘致は大規模な面積が必要で、農業以外の用途が厳しく制限される振興地域では非常に難しいです。

たまき まさる 議員



本町の50年100年後の
ビジョンを求めて

—— 遍路道の支援援助と町道管理は。

土木課長 生名遍路道ボランティアサークル、棚野遍路道保存会に管理費を支払い、年2回の清掃等を委託しています。

建設課長 町道の除草および清掃業務は、シルバー人材センターに委託。台風や大雨の後はパトロールを行い、通行に支障がないよう改善を図っています。

—— 交通網整備で生名大井トンネル（仮称）と鶴林寺までのロープウェイ計画はどうか。

町長 壮大なプロジェクトであり、いろんなことを検討に入れながら計画する必要があります。自然環境、影響調査が必要で資材費高騰や運営費用等非常にハードルが高い事業だと思います。

農業振興地域の見直しで土地の有効活用を

—— 若者が農業に参入し、持続的な農業の活性化策として大型機械化やスマート農業が顕著になっている。町としての対策は。

農振課長 農地の集約化、省力化、担い手の確保が必要であります。高齢化や後継者不足、温暖化が問題で、今後の農業政策の進め方を幅広く検討、協議を行う時期であり総合的に検討していきます。

—— 農業振興地域を見直し、企業誘致や宅地、団地等の整備計画をすべきだ。残す所と新たに創造していく所のメリハリをつけた整備計画への所見は。

町長 企業誘致は大規模な面積が必要で、農業以外の用途が厳しく制限される振興地域では非常に難しいです。

一般質問

町政の“ここ”が聞きたい!

動画で
一般質問を見る

一般質問の全編を
動画投稿サイト
YouTube にて 閲
覧いただけます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chukei/>

議会広報
バックナンバー

過去に発行した勝
浦町議会広報をイ
ンターネットで閲
覧することができます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/dayori/>

⑤ 特例措置

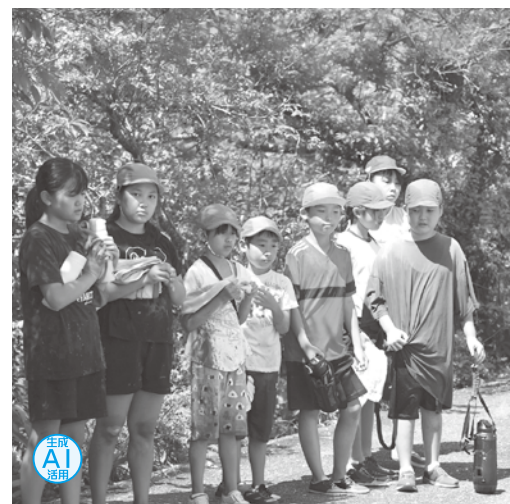
調査により面積が増えた場合は全町終了時まで課税の増額を据え置く措置



早く洋式トイレに



必要なものをみんなで使えるように!



横小5年生は8人 仲良く田植え

めていければと思います。

育児休暇中の保育時間短縮時 保育料支援を

—— 育児になると保育時間が短縮される。毎日新生児を連れての送迎は母子ともに負担が大きい。産後の母親を支えることは必要ではないか。育児中の1年でも保育料の支援をできないか。

福祉課長 保育短時間の場合は、延長保育時間は午前7時から8時30分、午後4時30分から午後7時で延長保育料が別途必要になります。産後は精神的にも身体的にも不安定な時期であり、保育園から延長時間利用について協力したいと聞いています。保護者負担を軽減できるような制度設計を検討していきます。

—— 鳴門市は修学旅行費保護者負担なしを実現している。勝浦町でも実施を。

町長 まずは学用品の備品化から取り組んでいき、他の支援については保護者、学校と協議をしていきます。

早くドローンの活用を

—— 中山間事業のドローン防除は夏に間に合うのか。

農振課長 実績のある業者に援助をしてもらいます。7月から集落協定参加者を対象に申し込みを開始し、8月からドローン防除を開始したいです。

—— 協定参加者以外でも利用できるように民間業者利用の補助制度を設けたらどうか。

農振課長 中山間事業が軌道に乗るまでは、そちらに注力していきます。

か。

町長 検討委員会の協議を参考にし、残りの任期中に一定の決断をします。

地籍調査後の課税は

—— 事業開始時には全町終了後に登記簿通りの課税にするとの方針であったが、税の公平性や終了後の変更には多額の費用が掛かり、終了した地区から順次変更することになっていた。最近、特例措置⑤を採用したが、地区により説明が違っている。早く方針を統一すべきでは。

町長 地籍調査後の課税については、みなさんに混乱を招いたと思います。以前は新しい登記簿により順次変更していくつもりでしたが、検討の結果、特例措置を適用した課税にしたいと思います。

美馬 友子 議員

—— 体育館トイレが男女共用で入りづらいう上に、全て和式トイレである。1階は大勢が使用すると逆流して使用不可となる。小学生でもプライバシーが守られるのは当然だ。早く整備を。

教委局長 校舎トイレの洋式化を優先的に整備してきました。本年度は屋上の防水工事、次年度は校舎のLED化を予定しています。洋式化は、財源を確保しながら順次進めていきます。

—— 優先順位が違う。補助金を活用したいが、待っているのは時間がかかる。基金も積んでおり、町長の判断が必要とされる案件だと思っています。

町長 トイレが利用できない時があったことは事実。次年度当たりでどうにか進

井出 美智子 議員

—— 保護者負担で毎年購入している教材、算数セット、彫刻刀と裁縫セット等を学校の備品化できないか。

教委局長 学校、保護者への理解、ボランティア等の活用も考えて、最終的には教育委員会と相談して判断します。

—— 制服の見直しやレンタル制度導入について、去年も質問したがどうなったか。

教委局長 現在、社会福祉協議会によるリユース事業が実施されています。

—— 制服の自由化について、保護者へのアンケートをしたらどうか。

教委局長 学校関係者と相談をさせていただきます。

篠 公一 議員

—— ひな会議で8年度中には、ある程度の方向性を出すかと答弁しているが、この方向性とは。

教育長 10月中旬に第1回目を開催し、統合するという方向性と、少人数の特性を生かした両小学校の存続を探る方向性の平行的な議論を進めていきます。

—— 町長の任期中に方向性を出すの



早急な整備を
生小体育館のトイレを男女別、洋式に



安心して子育てできる環境づくりを
学用品の備品化を



小学校のあり方
町長の方向性はいつまでに
—— 少子化が加速し、横瀬小

一般質問

町政の“ここ”が聞きたい!

動画で一般質問を見る

一般質問の全編を動画投稿サイトYouTubeにて閲覧いただけます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chukei/>

議会広報バックナンバー

過去に発行した勝浦町議会広報をインターネットで閲覧することができます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/dayori/>

追跡討論!

どうなっとなで?

アレコレ決めたその後のムナシ

女性目線の活躍を期待!



団長に対して決意表明

12名で発足 女性消防隊

2年経った現状は…
令和8年6月12日に女性消防隊が発足。町内全域を活動範囲とし、女性の持つソフトな感性を生かして、火災予防活動や応急手当普及活動を展開します。

2年経った現状は…

(令和6年ひな会議)

問 避難所運営や防災活動に女性の参画が必要であることは重々承知していると思われませんが、町ではどのように計画されていますか。女性消防団の結成につながりますか。(美馬)

答 本町にはまだ女性消防団員はおりませんが、今後、本町とも協議し町に合った形で推進をしていきたいです。

どうなっとなで?
女性消防団の推進

早く有効活用を!



住民で使い方を検討中

宿泊施設がなくなってさみしい…

1年経った現状は…
町の具体的な計画はないが、坂本区民によるワークショップの開催をおこない跡地の活用について協議中。

1年経った現状は…

(令和7年7月会議)

問 町の交流拠点であった「ふれあいの里さかもと」は、まちおこしイベントや宿泊施設として利用されてきた。有効利用するための今後の計画は。(内谷)

答 施設改修か新たに施設整備をするのか、これから坂本地区と協議をしながら決めていきます。観光、交流の資源として生かしていきたいと思います。

どうなっとなで?
ふれあいの里の後利用

快適な環境を!



来年やっとLED化が

ネット環境が悪い…

2年経った現状は…
照明のLED化は令和8年度に設計予算が計上され、9年度工事予定。WiFiは未実施。

2年経った現状は…

(令和6年ひな会議)

問 図書館の利用者からWiFiの設置を望む声がある。また、照明のLED化も必要と思うが取り組みは。(節)

答 WiFiは図書館の魅力を高めるのに極めて有効的なので、令和7年度の予算計上を検討します。LED化の重要性は認識しているが、財源確保が課題です。

どうなっとなで?
図書館の環境整備

ふっちゃんけどうなの? 議会広報

5月13日に役場3階の議場に集まっていたモニター会議を開催しました。広報に対しての意見や感想をいただきましたので、今後の誌面づくりに生かしていきます。



イベントで写真をめっちゃ撮ってる方がいて、たぶん、みなさん、それをどうにか公開したいから、写真を送れるQRコードが入ったポスターを貼りだせば、送ってくれるんじゃないかな。



youtube 動画ってどこで見えるのかわかりにくいので、その辺りもPRしてもらえればいいのかな。

モニターへのアンケートと同じようにQRコードを広報に載せたら、ちょっと知りたいこととか、要望とか簡単に送れるシステムがあったら、子供やいろんな年代の意見が取り入れられるんじゃないかな。

広報を読んでいない方は知らないことってとても多いんです。住宅改修費の補助や自転車のヘルメットの補助が出るよとか、聞こえてくることもあるし、聞こえてこないこともある。いろんな人が分かるような周知徹底の方法ってないかな。

新聞とってないと広報が届かんから、情報アプリで通知してそこで見れるようになって前に提案させてもらったことが、反映してくれてちょっと嬉しかったです。

友達とか広報をあんまり知らなくて、モニターの話なり議会での話をまずは広めていかないと、浸透していかないかな。真面目な話をして、急にどしたなみたい。けど、そういう風に広めていったら、ハードルが低くなるかな。

お金もかかると思うんですけど、この紙の材質とかを変えたらもっと分かりやすい綺麗な写真になるんじゃないかな。

役場の1階にいつでも入れられる目安箱みたいなものを置いて、それを広報にあげるとかしたらええなと思った。

町の広報は毎月1日に発行されるけど、議会だよりは年に何回かっていうのもあり、あまり読めていない。活字離れであまり物を読むことないですが、これからは少しずつ読みたいと思います。

活動報告

5月28日開催
**上勝町へ移動式捕獲鳥獣
 処理設備の視察**

移動式焼却炉の燃料はLPガスで、所要時間は1回当たり4時間程度。鳥獣を800℃、1000℃で焼き、燃えた空気を上部で800℃以上で2秒以上燃焼し、無害化された無臭な空気が排出されます。

——一度にどれ位の大きさが焼却できるのか。入れば、何頭か一緒に処理できるのか。

担当者 一度に投入できるのは80kg。入るのであれば複数頭を投入できます。

——焼却車の管理、運営の担当は。

担当者 町職員がしているが、今後については委託も含め検討をしています。

——1頭当たりの焼却費用と捕獲者の費用負担額は。

担当者 焼却費用は1頭当たり3717円、諸費用で1053円、合計4800円弱。狩猟者の費用負担は、鳥獣の大小関係なく、一律で1頭当たり3000円です。

——どれぐらいの利用があるのか。

担当者 4月1日から5月26日の間で捕獲数が125頭で、依頼を受けたのが17頭です。

——すぐに焼却できない捕獲鳥獣はどうしているのか。

担当者 冷蔵と冷凍ができる保管庫が2台あります。

——なぜ移動式にしたのか。

担当者 固定式の焼却施設は周辺の同意と水源や浄化槽も必要です。焼くことに関しては、近隣には承諾は得ていますが必須ではなく導入しやすかったからです。



焼却炉の花道を見学

活動報告

7月2日開催
**小松島市新ごみ処理施設
 整備事業の進捗について**

新たに示されたERS方式⑤は、従来計画されていたトンネルコンポスト方式と比べ、施設の省面積化が図れ、コスト面でも高い優位性があります。また、微生物脱臭冷却装置により、周辺への臭いも徹底して抑制されます。令和8年度はERS方

式の導入可能性調査を行い、調査結果や知見を見極めた上で導入を判断します。新施設の本格稼働は、従来通り令和13年度をめざしています。

——小松島市、勝浦町共に人口減少が続くが、それに見合う施設規模の見直しは。

担当者 今後、10年、20年先を見据えての整備をしていきます。

——2つの方式のランニングコストの比較は。

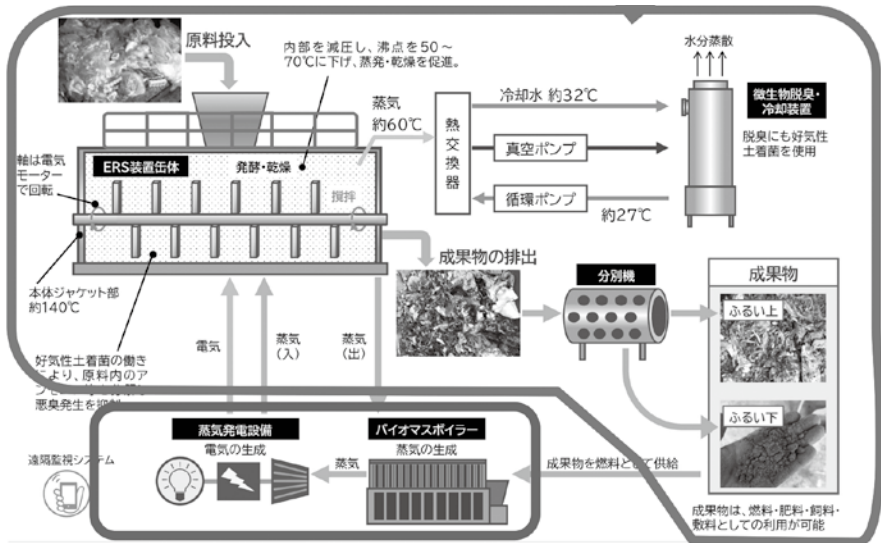
担当者 20年間のランニングコストは、トンネルコンポストで約120億円、ERSだと大幅な削減が見込まれます。

——成果物を固形燃料化してボイラーで焼却し発電するようになっていくが、施設の電気に使うのか。

担当者 施設の稼働に使い、余剰分は公共施設や災害時の避難所に使うことを検討します。

⑥ ERS：急速発酵乾燥資源化装置

土着菌を活用して食品残渣などの有機廃棄物を、殺菌・発酵・乾燥し、良質なバイオマス燃料や肥料へと変換するシステム



ERS方式の仕組み図

「共勝創躍（きょうしょう・そうやく）」——町民と行政が手を取り合い、共に勝ち（共勝）、共に未来を創り（創）、共に躍動する（躍）姿勢を表した言葉です。

残念ながら結果は伴いませんでしたが、バスケットボール強豪校でチームの一員として役割を担い、懸命にプレーする兄の姿は、弟妹にとって授業で得られる知識や経験とは異なる、何にも代え難い大きな刺激になったこと



高校バスケット お疲れさまでした

共勝創躍

きょうしょう・そうやく

議長コラム
 勝浦町議会
 第43代議長 松田貴志

6月8日は次男の高校総体県予選最終日でした。平日の月曜日、通常であれば授業日ですが、今年度導入された「ラーネーション」を活用し、中学生の三男と長女を連れて応援に行ってきました。

結論については予断を許しません。議論の主役はあくまでも「子ども」であるという視点だけは見失うことなく、将来を見据えた議論が進められることを願っています。

でしょう。

勝浦町では少子化に歯止めがかからず、近い将来、横瀬小学校で複式学級が避けられない状況となっております。今秋には検討委員会を設置し、将来の小学校の在り方について議論が始まるそうです。

遠くで聞いた Goodくる ハナシ



おおく ぼ あつと
大久保 碧都さん
2004 年生
星谷出身 奈良県在住
天理大学 体育学部

中学時代は剣道部に所属し、阿南光高校でフィールドホッケーを始める。スポーツ推薦で天理大学体育学部に進み、現在4年生。インカレ3連覇をめざし日々練習に励んでいる。またアルカディア奈良(奈良県クラブチーム)にも籍を置き、サムライリーグ1部優勝をめざしプレー中。昨年から国スポ(旧国体)奈良県代表として出場。



遠くからのメッセージ

私は競技を通して、技術の向上だけでなく、自分の身体を大切にすることや、多くの人との出会いから広い視野を持つことの大切さを学びました。みなさんには、目の前のことだけにとらわれず、様々なことにどんどん挑戦してほしいと思います。新しい環境や経験は必ず自分自身を大きく成長させてくれます。そこで得た経験や出会い、感謝の気持ちをいつか故郷の勝浦町に還元できるように、これからも頑張りますので、みなさんも一緒に頑張ってください。



Goodくる視点

体育学部には全国各地の強豪校から来たハイレベルな仲間がたくさんいます。その仲間との交流で、様々な考え方や競技に対する姿勢に触れ、自分自身の視野を広げることができました。競技を通して得た経験は、人として成長する大きな財産となっています。そんな中で、町を離れて改めて感じるのは、勝浦町の自然豊かな環境や地域の人の温かさです。安心できる場所があることのありがたさを、帰省するたびに感じています。勝浦町で育った経験は、間違いなく今の自分の強固な土台となっています。

編集後記

6月28日に、昨年設立されたスポーツ協会主催のソフトバレー大会が開催され、議会からもチームを組み出場しました。初心者ばかりのチームでしたが、なんとか1勝を挙げ、9チーム中6位という結果となりました。会場は終始にぎわい、次の開催を望む声も多く聞かれました。

私自身、バレーは初めての挑戦でしたが、慣れないながらも楽しく参加でき、体を動かす機会になるとともに、日頃関りの少ない方との交流にもつながりました。次回にはさらに多くの参加者が集まり、町の活力につながることを期待しています。

内容 安宏



今後の開催に期待が大きい